

(様式第2号の1)

調

書 (1)

・大阪府青年優秀技能者表彰 (なこわの名工若葉賞)

| 職業部門 | | 職種名 (1) | | 職種名 (2) | | | | | | |
|---------------------|------|------------------|---------------------|---------|--|---------|--|-------|--|----------|
| ふりがな 氏名 (雅号等) | | () | | 職歴 | | 在職期間 | | 在職年月数 | | 重複を除く年月数 |
| 生年月日 | | 平成 年 月 日 (歳) | | | | 年 月 日 | | 年 月 | | 年 月 |
| 現住所 | | 〒 TEL | | | | | | | | |
| 就業地 | 事業所名 | | 事業所全体の 従業員数 人 | | | | | | | |
| | 所在地 | 〒 TEL | | | | | | | | |
| 表彰 | | | | | | 免許・資格等名 | | 取得年月 | | |
| | | | | | | 免許・資格等 | | | | |

(様式第2号の1)

調

書(1)

(記載例)

・大阪府青年優秀技能者表彰(なにわの名工若葉賞)

| | | | | | | | |
|--|---|---|--------------------------------|--|---|------------|----------|
| 職業部門 | 職種名(1) | 職種名(| 別表の職種のどれにあてはまるか不明な場合は、御相談ください。 | | | | |
| 5 | 電子応用機械器具組立工 | 電子計算機組立・調整工 | | | | | |
| ふりがな氏名(雅号等) | ぎのう しゅういち | 職歴 | 在職期間 | | | 在職年月数 | 重複を除く年月数 |
| | 技能秀一(技能栄) | | 年 | 月 | 日 | 年 | |
| 生年月日 | 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 平成(〇〇歳) | △△電気(株)に電気工として就職 現在に至る | 自昭63 至令〇〇 | 4 11 | 1 1 | 〇〇年 〇〇月 | |
| 現住所 | 〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪府〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 TEL 06-6234-5678 | | 表彰分が行われる年の11月1日現在の年齢を記入すること。 | | | | |
| 就業地 | 事業所名 | 〇〇電気(株) 〇〇工場 | 事業所全体の従業員数 | | 〇〇人 | | |
| | 所在地 | 〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪府〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 TEL 06-6876-5432 | | 「表彰」・「免許・資格等」・「技能検定」「高度熟練技能者」等 →確認資料のないものは記載しないこと。 | | | |
| 表彰 | (1)大阪府職業能力開発協会会長表彰(平成〇年〇月) 技能検定の推進貢献について表彰 | | 免許・資格等 | 免許・資格等名 | | 取得年月 | |
| | (2)科学技術庁長官表彰(平成〇年〇月) 〇〇用シリコン整流器の開発(創意工夫功労) | | | 技能検定 (1級配電盤組立技能 (1級制御盤組立技能 職業訓練指導員免許 (電気科) 大阪府技能検定委員 (電子機器組立) 毒物劇物取扱者(一般) 特許123456 「〇〇用〇〇装置の考案」 出願中特許 234567 | 技能検定委員はこの欄に必ず記載し、全て確認資料を添付すること。 平成〇〇年〇月 ~平成〇〇年〇月 平成〇〇年〇月 平成〇〇年〇月 平成〇〇年〇月 (出願年月) | | |
| グループで受賞したものは記載しないこと。ただし、本人の功績が著しいと認められるものは、それを客観的に判断できるものを併せて添付すること。 | | 技能に関係ない資格は記載しないこと。 | | | | | |

(注) 上表は創作例示です。

(様式第2号の2)

調

書 (2)

・大阪府青年優秀技能者表彰 (なにわの名工若葉賞)

| | | | | | |
|----------------------|------------------------------------|---------------------------|-----|-----|-------|
| 職業部門 | 職 種 名 (1) | ふ り が な 氏 名 (雅 号 等) | | | |
| 優 秀 な 技 能 の 概 要 | | | | | |
| 技 能 の 概 要 | | 功 績 ・ 貢 献 の 概 要 | | | |
| | | 過 去 の 推 薦 回 数 | | | |
| | | 年 度 | 年 度 | 年 度 | 合 計 回 |
| | | | | | |
| 推薦団体 又 は 推 薦 者 | (所在地又は住所) 〒 — (名称又は氏名) | TEL — — | | | |
| 推薦理由 | (推薦理由) | | | | |

・大阪府青年優秀技能者表彰(なにわの名工若葉賞)

| | | | | | |
|---|---|--|----------------------|----|-------|
| 職業部門 | 職 種 名 (1) | ふ り が な 氏 名 (雅 号 等) | ぎのう しゅうじ | | |
| 5 | 電子応用機械器具組立工 | | 技 能 秀 二 (技 能 栄) | | |
| 優 秀 な 技 能 の 概 要 | | | | | |
| 技 能 の 概 要 | | 功 績 ・ 貢 献 の 概 要 | | | |
| <p>半導体応用装置の製造に就職以来従事し、その間に培った優秀な技能・知識を有している。その中でも特に下記の技能に優れている。</p> <p>1. シリコンスタック組立技能 ○○○用シリコン整流器の製作は、シリコンスタック組立の技能がポイントとなる。氏は、セレン整流スタック組立の技能を習練し、その経験と研究の中から、シリコン固定加圧方法とねじ締め方法によるシリコンスタック組立技能を生み出した。 ○○に使用されているシリコンスタックは、その技能が基礎となっており、現在は幅広く標準化されている。</p> <p>2. 束線製作技能 トランジスタインバータは、ノイズに弱く、その機能は、束線製作と配線方法に大きく左右される。特に、束線製作は、配線を行う基礎となることから、シリコン整流器組立の優れたノウハウをベースに応用と改善を重ねることにより、多機種に通用する束線製作技能を生み出した。</p> <p>3. プリント板ワークアート技能 電子製品の試作では、小型軽量化が重要課題とされ、その完成度はプリント基板の部品実装密度に大きく左右される。 その中でもプリント版のワークアート作業において、これまで培った優れたノウハウをベースに創意工夫と研究を重ね、新たなワークアートの工法を生み出した。その技能は現在標準化され、多くの電子製品の試作に適用されている。</p> | | <p>1. ○○の安全輸送に寄与 ○○用のシリコン整流器の試作・製作を担当し、量産化・標準化を図った。○○用シリコン整流器にもその技能は活かされ、品質と安全確保上の貢献度が高いことにより、○○○から信頼性の高い製品であるとの評価を得ている。</p> <p>2. 高速道路トンネルの環境改善に寄与 ○○高速道路○○トンネルの集塵器の試作・製品化を担当し、トンネル内の自動車排煙集塵機能の向上を図った。 また、排煙公害を排除し、トンネル内の環境改善及び安全通行に寄与するとともに、周囲の自然環境維持に果たした役割は、大きい。</p> <p>3. 海外における技能伝承 半導体応用装置をはじめ、集塵装置の現地据え付け作業において蓄積された技能を活かし、○○国のプラント建設に参加、貢献した。その過程で多くの現地スタッフにその技能を伝承し、○○国の高い評価を得た。</p> <p>4. モータースポーツ活動への貢献 エンジン性能の向上を目指したエンジン制御用コンピューターの試作と量産に取り組んだその結果、高性能な電子部品の組付品質の向上に多大な貢献をした。 現在、この工法は標準化され、試作品の組立工法として広く活用されることとなった。</p> <p>5. 積極的活動 若手たちのリーダーとして、後輩への指導にも熱心に取り組んでおり、月に○回の講習会は大変好評である。また、学生向けの出前講座にも参加し、ものづくりの面白さを伝え若年技能者育成に尽力している。</p> | | | |
| | | 過 去 の 推 薦 回 数 | | | |
| | | 21年度 | 年度 | 年度 | 合計 1回 |
| 推薦団体 又 は 推 薦 者 | 所在地又は住所 〒123-4567 TEL - - 大阪府○○市○○町○○番○○号 (名称又は氏名) ○○法人 ○○○○協会 会長 ○ ○ ○ ○ | | | | |
| 推薦理由 | (推薦理由) 配電盤・制御盤組立をはじめとする電子機器組立に関して極めて優れた技能を有し、○○用シリコン整流器の試作・製作、○○高速道路○○トンネル集塵器の試作・製品化を担当したほか、幾多の考案・改善を行い、生産効率の増進、安全確保等に寄与した。 | | | | |

(注) 上表は創作例示です。